様式７－２

　　年　　月　　日

都道府県知事　殿

　　　　施設番号：

病院名：○○大学附属病院

基礎研究医プログラム届出書

　「医師法第16条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令の施行について（平成15年6月12日付け医政発0612004号厚生労働省医政局長通知）」第２の５ 臨床研修病院の指定の基準(1)ア(ｸ)に基づき、下記のとおり届出いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

|  |
| --- |
| 基礎研究医プログラム概要 ※1： |
| 基礎研究医プログラムの募集定員の設定基準 ※2､3：  　基礎系の教室を通して基礎医学研究歴７年以上の複数の指導者（医師）が  指導できるキャリア支援体制が確保されている  　同プログラムの修了者のキャリアパスを複数提示している  　論文指導を行う環境があり、学会発表の機会が用意されている  　年間受託している基礎医学分野の科学研究費助成事業とAMEDの予算の合計が  ８千万円を超えている ※４：　　 　　　 　　　　　　　　　（　 　 　　万円）  　基礎医学分野でImpact Factor15以上の論文が過去３年以内にある ※5（ 　 　 本） |
| 定員 ※６：  ・基礎研究医プログラムの募集定員　　（　 　　人）  　・直近３年間の研修医の採用実績　　　（　 　　人）  　　【小数点第１位まで記載（小数点第２位を四捨五入）】 |

※1 プログラムの必修科目、選択科目の期間や研修指導体制の概要を記載すること。

また、(様式10)に必要事項を記入したものを添付すること。

※2 該当する基準にを、実績値を（　）内に記入すること。

※3 募集定員は、原則１名とするが、全て基準を満たしている場合は最大５名まで、１つ基準を満たしていない場合は最大３名まで、３つ以上基準を満たしていない場合は０名とする。

※４ 届出日の属する年度の前年度における各省庁の基礎医学分野の科学研究費助成事業と国立研究開発法人日本医療研究開発機構（ＡＭＥＤ）対象事業の予算の合計を記載すること。

※５　Carafate analytics社の”InCites Journal Citation Reports”により提供されているimpact factor(5年平均)が15.0を超える学術誌に原著論文として受理されていること。（参考：中央社会保険医療協議会 費用対効果評価専門部会）

　　また、届出日までの過去3年間に当該論文があり、届出日時点において当該論文の筆頭著者が大学に在籍していること。

※６ 基礎研究医プログラムを設置する大学病院の採用実績の平均人数の総数と基礎研究医プログラムの募集定員を記載すること。